

- 問1 新潟県は、農業産出額に占める「米」の割合が非常に高いことで知られていますが、このように特定の作物の生産に特化した大規模な農業が発達した背景として、地域の自然環境について説明したものととして適切なものはどれですか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
- 火山灰が堆積した水はけの良い台地が広がっており、水田を整備するのに適した土壌であるため。
 - 冬の積雪が春に豊富な雪解け水となり、広大な平野部で稲作に必要な農業用水を確保しやすいため。
 - 冬でも温暖な気候を利用して、米の収穫後に野菜や麦を栽培する二毛作が古くから定着しているため。
 - 年間を通して降水量が極めて少なく、日照時間が非常に長いので、乾燥に強い品種の栽培に適しているため。
- 問2 山梨県の甲府盆地周辺において、ぶどうや桃などの果樹栽培が盛んに行われている理由として、地形的・気候的特徴をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2016年 兵庫県公立入試 類似)
- 標高の高い高冷地の涼しい気候を活かして、夏場に害虫の発生を抑えながら栽培できるから。
 - 広大な平野部で機械化が進んでおり、稲作と組み合わせた二毛作が容易に行えるから。
 - 年間を通じて降水量が非常に多く、果樹の成長に必要な大量の水を確保しやすいから。
 - 土砂が堆積してできた扇状地は水はけが良く、内陸部で日照時間が長いので果実の成長に適しているから。
- 問3 福井県南部の若狭湾で見られる、山地が海に沈んだり、海面が上昇したりすることで形成された複雑に入り組んだ海岸地形を何と呼びますか。また、その地形の利点を踏まえて答えなさい。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
- カルデラ
 - 三角州
 - 砂州
 - リアス海岸
- 問4 東海工業地域において、輸送用機械や製紙、楽器といった多種多様な製造業が発達した背景や地理的要因として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
- 太平洋沿岸の平野部に位置し、東海道新幹線や東名高速道路などの交通網が整備されているため、物流の利便性が高く、さらに富士山周辺の豊かな水資源を工業用水として活用できたこと。
 - 日本最大の消費地である東京都に隣接しているため、生鮮食品の加工や衣類などの軽工業から始まり、現在は重化学工業が中心となっていること。
 - 中京工業地帯の過密化を避けるために、政府の計画によって大規模な埋め立てが行われ、そこに鉄鋼業や石油化学工業などの基礎素材産業が誘致されたこと。
 - 古くから養蚕業が盛んであったため、そこから発展した繊維工業の技術を基盤として、戦後は一貫して電子部品や半導体などの先端技術産業に特化したこと。
- 問5 静岡県南東部に位置する伊豆半島の自然環境について、その地形的特徴を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2024年 東京都公立入試 類似)
- 大規模な河川による堆積作用で形成された、広大で平坦な沖積平野が広がっている。
 - 海岸沿いに大規模な砂丘が発達しており、内陸部に向かって緩やかな台地が続いている。
 - 火山が多く見られる山がちな地形で、海岸線はリアス海岸のように入り組んでいる。
 - 石灰岩が雨水などで侵食されてできた、カルスト地形と呼ばれる特殊な岩石地帯である。
- 問6 中部地方にある中部国際空港は、24時間運用が可能な人工島に建設され、国内外の乗り換え拠点としての役割を強化しています。このような空港が「24時間運用」を重視する理由として、最も適切な背景はどれですか。 (2019年 大分県公立入試 類似)
- 空港周辺の騒音問題を完全に解消し、周辺住民の夜間の移動手段を確保するため
 - 時差のある世界各地からの便を柔軟に受け入れ、深夜や早朝の乗り継ぎ需要に対応するため
 - 滑走路の点検をすべて日中に行い、夜間は空港内を観光施設として開放するため
 - 大型旅客機の離着陸を禁止し、燃料消費の少ない小型機専用の拠点とするため
- 問7 北陸地方など、冬にシベリア方面から吹き付ける冷たく湿った季節風の影響を強く受ける地域について述べた文章として、最も適切なものを選んでください。なお、この地域では12月や1月の降水量が非常に多く、気温が0度近くまで下がることが統計で示されています。 (2020年 茨城県公立入試 類似)
- 台風による被害を受けやすい時期と農作業が重なるため、風を防ぐための高い生垣を作る文化が発達した
 - 冬は太平洋側からの季節風によって乾燥した晴天が続くため、大規模な灌漑施設の整備が発達した。
 - 冬は積雪が多く屋外での農作業が困難になるため、家の中で行う副業として手仕事が発達した。
 - 夏に発生する冷害を避けるために、冬の間の積雪を保存して冷房として利用する産業が発達した。
- 問8 日本の地形の特色について述べた次の文のうち、中部地方に位置する「木曽山脈」の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)
- 東北地方の中央を南北に走る、日本で最も長い距離を持つ山脈。
 - 飛騨山脈と赤石山脈の間に位置し、日本アルプスの一角をなす標高の高い山脈。
 - 中国地方の中央部を東西に走り、山陰と山陽の気候を分ける山脈。
 - 新潟県と群馬県の県境に位置し、季節風を遮ることによって日本海側に大雪をもたらす山脈。
- 問9 山梨県は東京都に隣接しており、中央自動車道やJR中央本線などの主要な交通網が整備されていますが、新幹線の状況については他の周辺自治体と異なる特徴があります。山梨県の新幹線に関する現在の状況と今後の計画について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 愛媛県公立入試 類似)
- 現在、県内に新幹線の路線や駅は存在しないが、リニア中央新幹線の駅が設置される計画が進んでいる。
 - 東海道新幹線が県南部をわずかに通過しているが、駅は設置されていない。
 - 北陸新幹線の延伸ルートに含まれており、県庁所在地に新駅が建設中である。
 - 上越新幹線の開通によって、首都圏との移動時間が大幅に短縮された。
- 問10 中部地方にある都市の降水量について、6月から10月にかけて降水量のピークがあり年間降水量も多い都市と、12月から1月に降水量のピークがある都市の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 大分県公立入試 類似)
- 6月～10月にピークがあるのが静岡市、12月～1月にピークがあるのが長野市
 - 6月～10月にピークがあるのが長野市、12月～1月にピークがあるのが金沢市
 - 6月～10月にピークがあるのが金沢市、12月～1月にピークがあるのが静岡市
 - 6月～10月にピークがあるのが静岡市、12月～1月にピークがあるのが金沢市
- 問11 中部地方に位置し、東は東京都、西は京都府や兵庫県へと続く交通の要所に位置する県について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
- 標高の高い避暑地や高原での経済活動が中心で、レタスなどの高冷地野菜の栽培が盛んである。
 - 日本最大の自動車工業の集積地であり、豊田市を中心に世界的な輸出拠点となっている。
 - 広大な平野を活かした稲作が盛んで、日本一の米の生産量を誇る穀倉地帯となっている。
 - 温暖な気候と水はけの良い台地の地形を活かし、牧之原などの地域で茶の栽培が盛んに行われている。